

# JIYUGAOKAGAKUEN OPEN SCHOOL 2019

各回とも6教科の体験授業から2つ選び、事前にお申込ください。

【申込方法】

- ① HP <http://www.jiyugaoka.ed.jp>  
② TEL 03-3717-0388

日程	教科	授業内容	教科	授業内容
第1回 7月27日 (土)	① 英語	「Have a chance to speak English!」各回8名まで 東京オリンピックが行われる2020年、日本を訪れる外国人旅行者は4000万人を越えたと予測されています。なんと5年前の約2倍！すでに日本はグローバル社会です。ネイティブの先生とインタラクティブをとりながら英語を話すトレーニングを積みましょう！ *タブレット端末を使った「ON LINE 英会話」の体験もあります。	④ 理科	「働いている細胞」(生物学)各回15名まで 細胞説：「生物としての構造と機能の最小単位は細胞である。」 いまでは当たり前だと思っている‘細胞説’は提唱されてからまだ200年も経っていません。今回は各自で顕微鏡を操作し、細胞内の原形質の変動を観察して‘細胞が生きている証拠’を確認します。スマートフォンでの撮影も可能です。細胞は、はたらいています！
	② 国語	「国語のチカラ 正しく理解するとは？」各回25名まで 2020年の教育改革で、国語の学びは大きく変化します。国語とは「設問に答えること」ではなく、「情報を正確に処理すること」に変貌してくることになります。そのためには「共感性・他者意識」の能力の向上が必要不可欠です。教科書だけでは学べない、「社会に生きる国語のチカラ」を本講座で身につけてみませんか？	⑤ 歴史探究	「大航海時代の考察 ～食卓革命～」各回25名まで マゼランの世界一周、コロンブスのアメリカ大陸到達。探検の時代として知られる大航海時代。航海者たちが新大陸から持ち帰ったものには、私達の生活や文化に大きな影響を与えたものが多くあります。当時の日本の社会情勢に触れながら、世界的規模で食文化に一大革命をもたらせた大航海時代について考察していきます。
	③ 数学	「一筆書きは数学!？」各回25名まで 一筆書きと数学の関係は古く、200年以上前の「ケーニヒスベルグの橋渡り」という話は有名です。さて、右の図は一筆書きで描けるでしょうか？もしできないとしたらそれは何故でしょうか？みんなで考えを出し合って、論理的に考えてみましょう。	⑥ 保健体育	「アスリートのマインドセット」各回25名まで トップアスリートはなぜ勝てるのでしょうか。世界の舞台で勝つためには厳しい練習が求められます。しかしそれだけでは勝てません。厳しい状況に打勝つ精神力も求められます。この力はスポーツだけでなく、受験勉強など色々な場面で有効です。現役アスリートと世界で戦える考え方を身につけましょう！
第2回 8月3日 (土)	⑦ 欧米文化探究	「異文化コミュニケーションを体験しよう!」各回8名まで 英語でのコミュニケーションというと、ジェスチャーや言葉によるものをイメージすると思いますが、それだけではありません。欧米の思想や生活様式など、欧米文化に触れながら、英語(言葉)だけではなく異文化コミュニケーションを体験してみませんか？ *タブレット端末を使った「ON LINE 英会話」の体験もあります。	⑩ 理科	「SFの世界で使われている物理学」各回20名まで スペースコロニーを知っていますか。あるアニメーションで有名になりましたが、巨大な円筒形の構造物を宇宙空間に置き、円筒の内壁を大地に見立てて移住するということです。コロニーを自転させて人工の重力を発生させますが、どのくらいの回転速度で回っているのでしょうか。物理学の公式を用いて論理的に考えていきましょう。
	⑧ 国語	「古文を学ぶ楽しさ～『伊勢物語』から～」各回25名まで 古文を学ぶとはどういうことなのか。物語文学作品である『伊勢物語』から考えていきます。『伊勢物語』は後の『源氏物語』や芸術に影響を与えています。また物語は、皆さんと同じくらいの年齢から主人公の話が始まります。そして、東京スカイツリー周辺にも来ています。古文を学ぶ楽しさと、勉強の仕方のコツもお伝えします。	⑪ 歴史探究	「偶然？必然？日本の高度経済成長」各回25名まで 「三種の神器」って知ってますか？カラーTV、クーラー、車。これが日本の高度経済成長期の「三種の神器」です。戦後、日本は世界に例のない経済成長を遂げます。1955年～1973年まで、日本の実質経済成長率は欧米の2～4倍にもなりました。なぜでしょう。偶然？必然？アジアや欧米に注目しながら、一緒に考えていきます。
	⑨ 数学	「スマホもドローンも微分・積分!」各回25名まで スマホもドローンも「微分・積分」がなければ発明されることはなかったでしょう。高校数学の中でも重要で、かつ難しいというイメージをもたれやすい「微分・積分」ですが、実は身近なところで活用されています。そして、何と中学数学を使って理解できてしまう内容なんです！この授業で「数学は難しい」というイメージを取り払いましょう！	⑫ 総合的な探究の時間	「謎解き力 ～これから、どうなる?～」各回25名まで 皆さんは、目の前にボールが転がってきたら、「このあと、どうなる?」 と思いませんか？誰かが横から飛び出してくるかもしれませんし、もしかしたらボールが爆発しちゃっても・・・！そんなたくさんの「もしかしたら・・・」を考えながら、対応策を立てるケーススタディをしています。謎解き力を磨いて、先を読んだ行動ができる未来人になろう！

## ■ 当日の流れ 10:00 (9:30受付開始) ～12:00 (エンディング) 予定

